

投 信 概 況 (2026 年 8 月)

2026 年 9 月

ポートフォリオ・ソリューション部

藤原 崇幸

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流
出入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2026 年 8 月）の GW 分類の大分類別資金動向、図表 3 a に GW
分類の大分類別の純資産総額シェア、図表 3 b に当月の GW 分類の大分類別純流出入額を示す。

なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社推計値、その他の月は資産運用業協会の公表値を使用した。

～投信全体の純流入額は約 2.1 兆円と 3 カ月連続の 2 兆円台、純資産総額は約 212 兆円と過去最高～

当月は米国・イラン対立の再燃から中東情勢が緊迫化し、原油高が世界経済のリスク要因となった。国内では
2026 年 4～6 月期の実質 GDP（国内総生産）成長率が前期比 0.3%増、7 月の CPI（消費者物価指数・総
合）は前年同月比 1.9%上昇と景気は緩やかに回復し、企業業績や AI 投資への期待を背景に日経平均株価は
前月末より約 3%上昇した。なおインフレ警戒から日米の長期金利は上昇し、円は 1 ドル 160 円近辺まで下落した。

このような中、当月末のファンド全体の純資産総額は前月末から 7 兆 4,628 億円増の 211 兆 9,705 億円とな
り、月末ベースで過去最高を更新した。また、当月の資金フローは 3 年 3 カ月連続の純流入で、純流入額は 2 兆
1,283 億円となり、純流入額 1 兆円超は昨年 9 月より 12 カ月連続である。

資金動向を GW 分類¹の大分類別に純資産総額の推移でみると、当月は「グローバル株式（ヘッジなし）」を中
心に多くの分類で純資産総額が増加し、「グローバル株式（ヘッジなし）」は前月末から 5 兆 4,132 億円増の 124
兆 1,484 億円であった。一方、「不動産」の純資産総額は 2,990 億円減の 6 兆 8,914 億円と 7 兆円を割った。

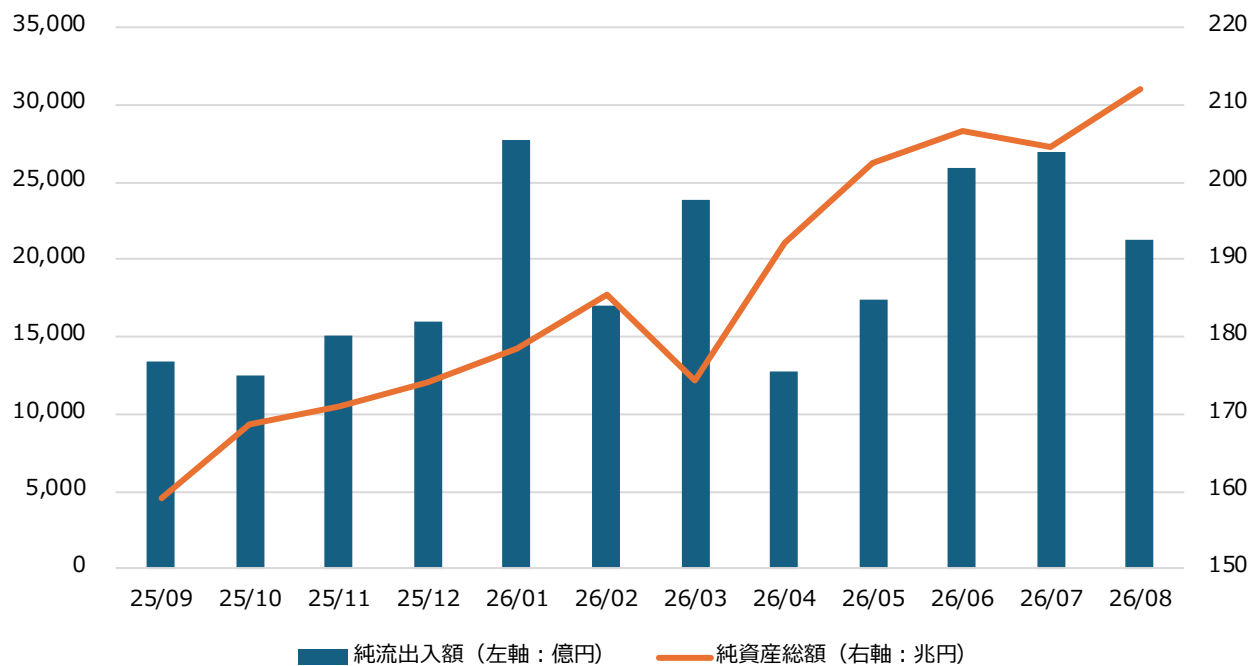
純流出入額は「グローバル株式（ヘッジなし）」が 5 年 2 カ月連続の純流入と好調を維持しており、当月の純流入
額は 1 兆 5,383 億円と 9 カ月連続の 1 兆円台であった。「グローバル株式（ヘッジなし）」をさらに細分化した集計
では、インデックスファンドへ 1 兆 192 億円の純流入と、当該分類内で高水準の流入を継続している。また、日本を含
むグローバル株式に投資するアクティブファンドも引き続き好調で、前月同様 3,746 億円の純流入があった。

個別ファンドの純流入額ランキングをみると、「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）」に
3,942 億円、「eMAXIS Slim 米国株式（S & P 500）」に 2,004 億円、「インベスコ 世界厳選
株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」に 1,813 億円の純流入などとなっている。

¹ SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投
資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

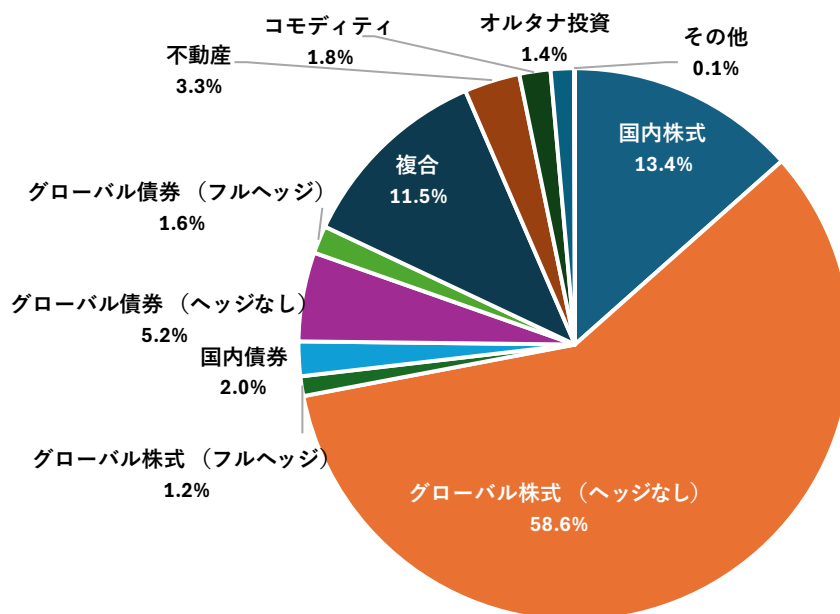
図表 2 2026 年 8 月の GW 分類 大分類別資金動向（億円）

GW分類 大分類	純資産総額				純流出入額
	26/07末	26/08末	増減額	増減率	26/08
国内株式	272,518	284,897	12,379	4.54%	3,163
グローバル株式（ヘッジなし）	1,187,352	1,241,484	54,132	4.56%	15,383
グローバル株式（フルヘッジ）	23,922	24,420	499	2.08%	-390
国内債券	42,829	42,853	24	0.06%	341
グローバル債券（ヘッジなし）	109,865	110,448	583	0.53%	675
グローバル債券（フルヘッジ）	34,470	34,416	-54	-0.16%	99
複合	238,307	243,670	5,364	2.25%	1,788
不動産	71,904	68,914	-2,990	-4.16%	-143
コモディティ	34,975	38,622	3,646	10.43%	499
オルタナ投資	27,746	28,791	1,045	3.77%	-101
その他	1,190	1,189	-1	-0.12%	-31
合計	2,045,077	2,119,705	74,628	3.65%	21,283

（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

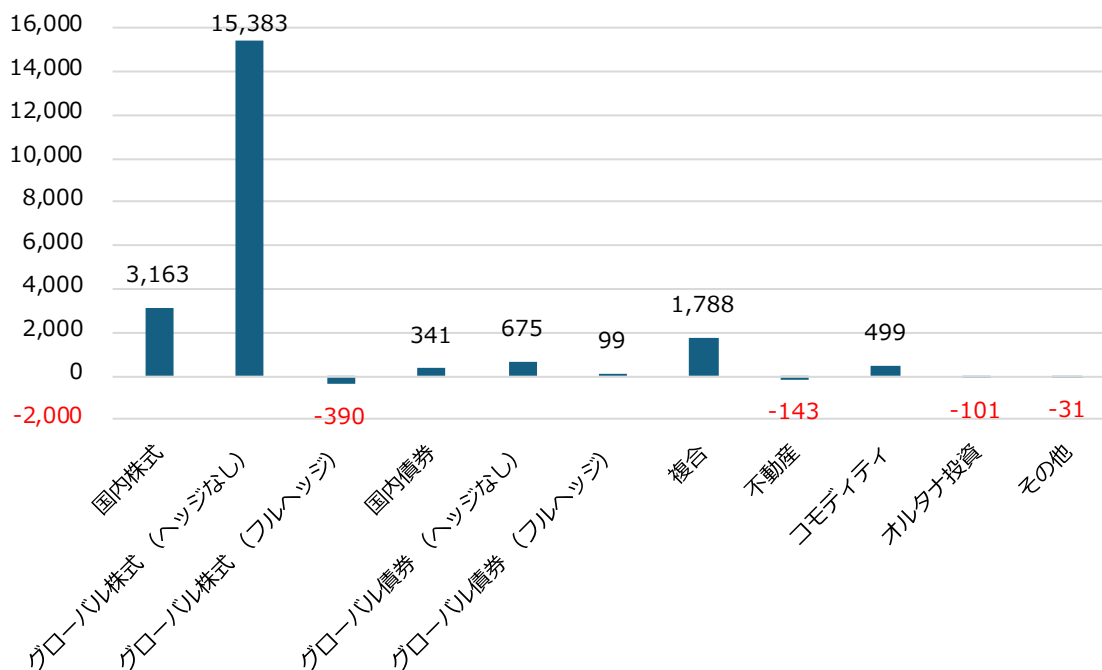
【SGIC リサーチレビュー】

図表 3 a GW 分類 大分類別の純資産総額シェア（2026 年 8 月末基準）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

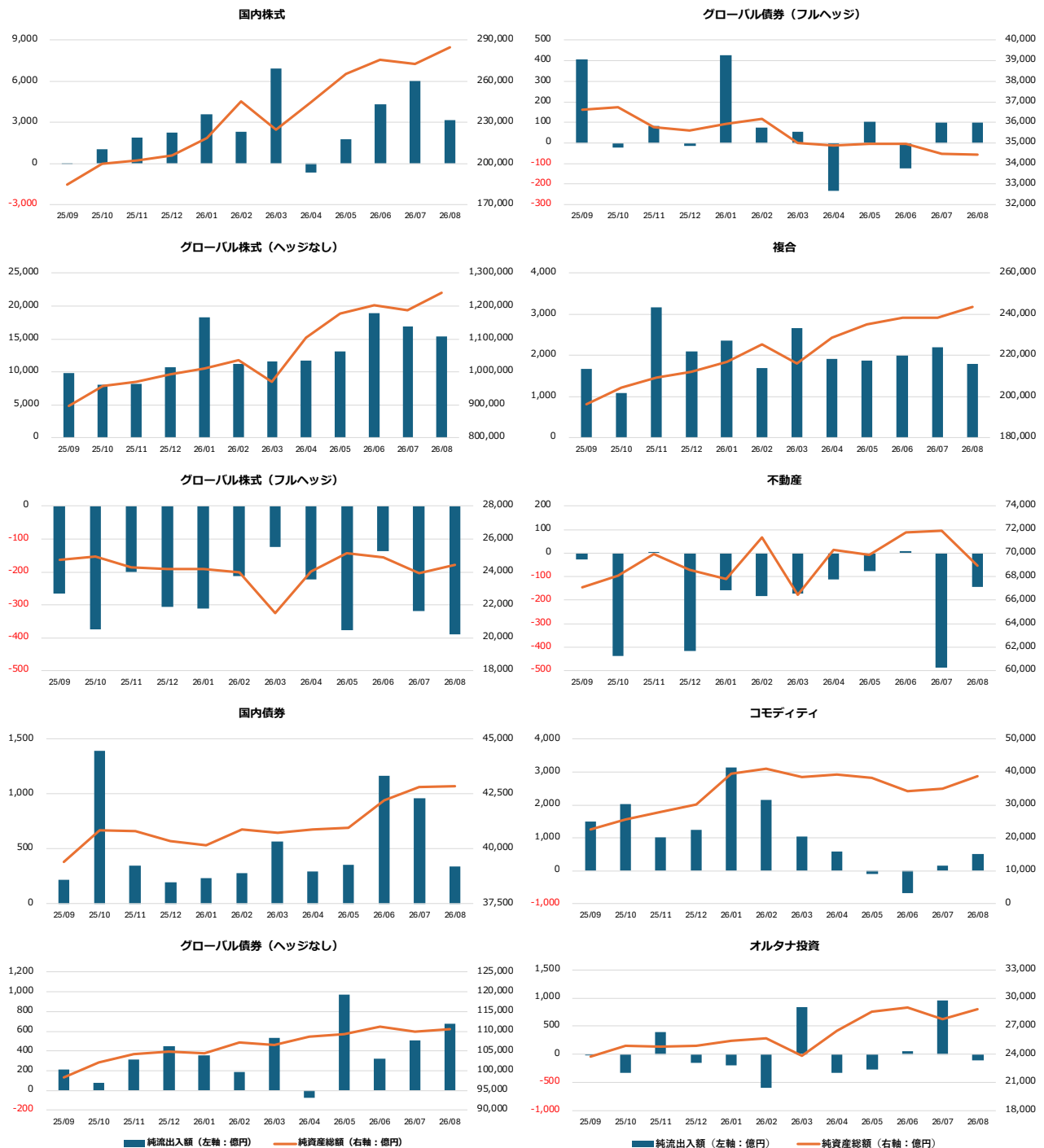
図表 3 b 2026 年 8 月の GW 分類 大分類別純流出入額（億円）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

Appendix

図表 I GW 分類 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準、億円）



(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2026 年 8 月の純流入ランキング 10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流入出額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	三菱UFJアセット	138,964	3,942	○	○
2	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）	三菱UFJアセット	129,780	2,004	○	○
3	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	インベスコ	43,134	1,813		
4	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）	フィデリティ	13,155	966		
5	WCM 世界成長株厳選ファンド（予想分配金提示型）	朝日ライフ	5,654	710		
6	楽天・プラス・オールカントリー株式インデックス・ファンド	楽天	10,260	369	○	○
7	野村構造変化日本株ファンド	野村アセット	1,442	301		○
8	ノムラ・ジャパン・オープン	野村アセット	4,749	296		○
9	楽天・プラス・S&P500インデックス・ファンド	楽天	12,028	275	○	○
10	野村日本株インデックス（野村投資一任口座向け）	野村アセット	1,296	268		

（出所）資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2026 年 8 月の純流出ランキング 10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流入出額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	野村外国株インデックス Bコース（野村投資一任口座向け）	野村アセット	2,259	-448		
2	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	アライアンス	29,237	-306		
3	野村ファンドラップ外国株 Bコース	野村アセット	2,124	-265		
4	日経225ノーロードオープン	アセットOne	4,970	-200		○
5	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	アライアンス	17,943	-170		○
6	グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	アセットOne	9,471	-147		○
7	あおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）2025-04	あおぞら	88	-136		
8	（ラップ専用）SBI・米国不動産	SBI	207	-115		
9	（ラップ専用）SBI・ゴールド	SBI	211	-110		
10	グローバル・エクスポネンシャル・イノベーション・ファンド	アモーヴァ	2,458	-100		○

（出所）資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

（END）

本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料はSGICの著作物です。ただし、本資料で使用している指数等にかかる著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGICによる当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は <https://www.smbc-gic.co.jp> でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でいただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGICが行う金融商品取引業にかかる留意事項】SGICは投資一任業務および投資助言業務を営んでいます。SGICが、投資一任契約に基づき投資するおよび投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生ずるおそれがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、および外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約および投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率0.880%(税込)の基本報酬に加え、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号
加入協会 一般社団法人 資産運用業協会